

月 -

復命書

2009年 6 月 15 日

新政会 代表
望月 厚司 様

議員名 佐藤成子

下記のとおり、政務調査費による視察を実施したので、ご報告します。

1 日 時	2009年6月13日13:00から17:00	
2 視 察 先	(1) 都 市 名 視 察 先 施 設 等	女性のための政治スクール15期
	(2) 対 応 者	藤井裕久 衆議院議員 横田俊之 中小企業庁長官官房参事官
3 目 的	15期のテーマ 経済危機を乗り越える～命・生活・雇用を守るために～10回シリーズのカリキュラム 例年、全国から参加の地方議員との情報交換も含めて、各回著名な方々のタイムリーな講義を聞いて、政策立案や総括質問など議員活動に生かすために参加している。	
4 内 容	(調査事項・調査結果を具体的に) 「税制の現状と今後の課題」 衆議院議員 藤井裕久 氏 マニフェストにうたっているのが 霞ヶ関の改革 国民の生活が第1 本当の意味での自主的外交 税制・財政は国の資源配分で、国民が働いたものをどう回すかということだ。税を家に置くのが減税。現在15兆円の補正予算が組まれたが中身の吟味が大事だ。世界中緊急経済対策を行っているが、国内問題だとヨーロッパ諸国は言っているのに、なぜ日本は、アメリカの言いなりになっているのか疑問だ。まず大事なものは 公の無駄の廃止 = 公務員制度の在り方を検討すべきだ。公益法人への天下りの廃止 特別会計の見直し = 道路も必要なものは必要だが、資源配分においてバランスが必要。 官僚の位置 =	

政府の上に霞が関が存在していることが問題。消費税の考え方
= ぜいたく税との違い

次の世代にどういう社会を残すか = 何が大事か。内需か外需なのか。
租税と社会保障を一つに。保険庁と国税庁が一緒でいい。

給付金付き控除 = 子供がいたら、働いたら、たとえば10万の
税額と決めて、収入による2万円の税額であったら残りの8万円
を社会保障として給付する。ガソリンの暫定税率、直轄事業負担
金、長寿社会の医療制度介護問題などなど、是非、少し長い目で
見てほしい。納税者の立場で公平・透明・納得の税制の抜本的改
革に取り組んでいる。

「中小企業の現状と課題」

中小企業庁長官官房参事官 横田俊之氏

世界経済の減速により、打撃を受けている日本の中小企業の現
状 = 国際的に製品の需要が減少し、ものづくりの日本の中小企業
にマイナスの影響が集約。特に、自動車産業。業種別でも、電気
電子機器部品、自動車部品の落ち込みが大きい。

中小企業の資金繰り対策の実施状況 = 合計14兆1590億
(緊急保障の承諾実績) 緊急保障の規模拡大・据え置き期間の
延長・無担保保証・セーフティネット貸し付けの規模拡大・小規
模自業者経営改善資金の拡充などなど。

ものづくりの支援 = ものづくり中小企業の試作品開発支援・販
路開拓支援

下請け対策 = 下請け代金法・運用状況。下請け代金支払い遅延
防止法の運用・減額の・買ったたきの禁止

中小企業の事業再生 = 再生支援協議会の動き

農商工連携の促進 = 事例紹介。目的 = 5年で500の優良事例を
創出。専門家の活用。農商工連携案件発掘推進事業

商店街活性化対策 = 都市計画法の改正・まちづくり3法とのか
かわり。

5 成果・市政 への反映等	<p>わが市と比較しながら聞いた。</p> <p>適切な商業集積マネジメント</p> <p>～商業集積の活性化のためには、それぞれの地域特性を踏まえて、オーダーメイドの戦略を作ることが不可欠という言葉が印象的だった。つまりP D C Aサイクルの廻し方がいかに大事かということだ。</p> <p>立ち上げる=小さくとも市民の認知を受ける成功事業を着実に作る</p> <p>成功の連鎖を作る = 小さな成功の上に次の事業を成功させ、活性化の連鎖を作る</p> <p>持続的発展の体制を作る = 商業環境の変化に対応して持続的発展の体制を構築する</p> <p>以上のまちづくり活動展開の秘訣が実行できれば素晴らしいと思う。商店主、地権者、市民のコミュニケーションをいかに深められるか考えたい。</p>
------------------	---